

随想

〈第十八回〉

コロナ禍をバネに、

飛躍の年へ

市長 米本 弥一郎



新年度が始まり、チーム旭市役所にも22人の新職員が加わりました。辞令交付式では、着慣れていないスーツ姿と緊張した面持ちが、とても初々しく感じました。これから、地方公務員として高い志を持ち、大きく成長してくれることを期待します。

4月11日には小・中学校の入学式に出席しました。古城小では、新1年生の元気よく返事をする姿が、とてもほほ笑ましく、飯岡中では「この3年間で翼を広げて夢をつかみま

す」という新入生代表の力強い言葉が心に残りました。

私も市長として、旭市の将来を担う子どもたちを守り、その夢を全力で応援してまいります。

県警によると、小学1年生の交通事故は、入学して間もない4月～6月の登下校時に集中しているそうです。市民の皆さまには、子どもたちの見守りにご協力をお願いします。

さて、5月8日から新型コロナウイルスウィルスが、感染症法上の5類へ移行される方針が示されました。これにより、季節性インフルエンザと同等の位置付けとなります。コロナ自体が無くなるわけではありませんが、少しずつ収束に向かっていると感じています。

私たちは、人とのつながりの中で生きており、人と人が支え合うことの大切さを、コロナ禍で改めて学びました。4年ぶりにステージイベントが行われた袋公園桜まつりでも、たくさんの方が訪れ、寄席や歌、ダンス、お囃子などをみんなで楽しんでいました。今後も、コロナ禍以前に勝るような交流やふれあい、まちの活性化を願って、感染の再拡大防止に努めながら、皆さまが楽しめるイベントの開催を目指します。

図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後7時
 土・日曜日、祝・休日…午前9時～午後5時
 今月の休館日／毎週月曜日、19日(金)
 閏市図書館(☎62-2560) <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ

日時／6日(土) 午前10時30分～11時
 20日(土) 午前10時30分～11時
 場所／県立東部図書館 3階 研修室

今月のおすすめ



「ふれあいサンドイッチ」
 谷瑞恵 著 (KADOKAWA)
 思い出の味、新しい味。さまざまな思いを抱える人々が、それぞれの味を求めて小さな店を訪れる。姉妹が営むサンドイッチ専門店をめぐる連作短編集。



「砂の宮殿」
 久坂部羊 著 (KADOKAWA)
 外科医の才所は最先端治療を提供する海外富裕層向けのクリニックを運営。順調な実績を重ねていたが、顧問の不審死を境に医師たちの信頼関係に亀裂が生じ…。

新着図書

- 本屋、地元で生きる (栗澤順一)
- 世界のすごい墓 (地球の歩き方編集室)
- すごい地球! (地球の歩き方編集室)
- 霞が関の人になってみた(霞いちか)
- 還暦後の40年 (長澤光太郎)
- よくわかるみんなの救急(坂本哲也)
- 世界でいちばん熱い日本酒(岡本進)
- エプロン手帖 (平野レミ)
- 暮らしに役立つ洗濯、収納、掃除、炊事、子育て、介護のアイデア帖 (エクスナレッジ)
- 小さな思いつき集 (暮しの手帖編集部)
- 母の味、だいたい伝授(阿川佐和子)
- 深堀り野菜づくり読本 (白木己歳)
- 本売る日々 (青山文平)
- 神無島のウラ (あさのあつこ)
- また会う日まで (池澤夏樹)
- 文豪、社長になる (門井慶喜)
- 四日間家族 (川瀬七緒)
- とりどりみどり (西條奈加)
- 恋とそれとあと全部 (住野よる)
- 水車小屋のネネ (津村記久子)
- 白ゆき紅ばら (寺地はるな)
- 日本ゲートウェイ (楡周平)
- からだの美 (小川洋子)